

美しい山・川・海 人が躍動する 交流と共生のまち

香美町合併
5周年
広報
ふるさと

香美

11
月号

平成22年(2010)

No. 68



【写真】

— 多くの人々の願いが結実! —

世界ジオパークネットワーク加盟が決定

10月4日、山陰海岸ジオパークの世界ジオパークネットワークへの加盟が決定しました。役場本庁舎には関係者が集まってくす玉を割り、世界への扉が開いた喜びを分かち合いました(本号2~3ページに関連記事を掲載)

今月の主な内容 (Contents)

- 2 まちのうごき
世界ジオパークネットワーク加盟が決定
香美町合併5周年記念式典を開催
- 8 まちからのおしらせ
第2次香美町行財政改革大綱について答申
役場各課などからのお知らせ ほか
- 14 まちのできごと
- 16 ふるさとの誇りを訪ねて
(別冊 けいじばん、いきいきカレンダー)

鐘の袖 (香住区)

猿尾滝 (村岡区)



山陰海岸ジオパーク

San'in Kaigan Geopark

世界ジオパークネットワーク加盟決定!

ギリシャ・レスボス島で開催された世界ジオパークネットワーク(GGN)会議で、10月4日(現地時間10月3日)、山陰海岸ジオパークが世界ジオパークとして認定され、GGNへの加盟が決定しました。

今回の加盟によって、昨年8月にGGNに加盟した洞爺湖有珠山、糸魚川、島原半島を合わせGGN加盟地域は国内で4地域となります。また、世界では25カ国77地域となり、山陰海岸ジオパークも世界の仲間入りを果たしました。

山陰海岸ジオパークは京都、兵庫、鳥取の3府県にまたがり、東は京丹後市、西は鳥取市白兎海岸まで、東西約110km、南北最大約30kmの広大なエリアを有しています。約2500万年前の日本海形成に係る多様な火成岩類や地層、また日本の海面変動などによるリアス式海岸や鳥取砂丘(鳥取市)に代表される多彩な海岸地形など、貴重な地形、地質遺産を見ることができません。

平成19年(2007年)7月、3府県の38関係団体で山陰海岸ジオパーク推進協議会(中貝宗治会長、豊岡市長)を設立後、平成20年(2008年)7月にGGN国内候補地に立候補したものの、一度は落選しました。その後、同協議会を中心として体制の強化やボランティアガイドの育成などを図って

きました。昨年10月、GGN国内候補地として日本ジオパーク委員会から決定を受け、今年8月にはGGNによる現地審査が行われました。

10月4日午前0時30分、長瀬町長をはじめ関係者が兵庫豊岡総合庁舎に集まるなか、ギリシャ・レスボス島を訪れていた中貝会長から同協議会幹事長の中塚則夫但馬県民局長に「加盟決定」の吉報が届くと、会場には歓喜の声が上がりました。

長瀬町長は「加盟が決定し、大変うれしい。この加盟により世界に向けて自分たちの住む地域を発信していくことができる。また加盟に向けてさまざまな取り組みを行ってきた関係者の皆さんに深く感謝するとともに、今後は世界の名にふさわしい取り組みを行っていきたい」と抱負を語りました。

山陰海岸ジオパークは日本海形成と日本列島誕生のドラマ、その壮大な記



▲中貝会長からの吉報を受け、固く握手を交わす関係者(写真左から岡本秀樹新温泉町長、長瀬町長、中塚則夫但馬県民局長、真野毅豊岡市副市長)

- ・平成 16 年 (2004 年)
世界ジオパークネットワーク (GGN) 設立
- ・平成 18 年 (2006 年) 11 月
因但県境自治体サミットでジオパーク構想の推進を決定
- ・平成 19 年 (2007 年) 7 月 16 日
山陰海岸ジオパーク推進協議会設立
(京都、兵庫、鳥取の 3 府県 38 団体)
- ・平成 20 年 (2008 年) 5 月 28 日
日本ジオパーク委員会設立
- ・同年 7 月 17 日
国内初の GGN 加盟を目指し、4 ジオパークが日本ジオパーク委員会に対し GGN 国内候補地申請 (山陰海岸、洞爺湖有珠山、糸魚川、島原半島)
- ・同年 9 月 4 日
日本ジオパーク委員会でプレゼンテーション
- ・同年 10 月 5 日
日本ジオパーク委員会が現地視察 (~ 6 日)
- ・同年 10 月 20 日
GGN 国内候補地決定 (洞爺湖有珠山、糸魚川、島原半島)、
山陰海岸ジオパークは落選
- ・同年 12 月 8 日
山陰海岸ジオパークを含む 7 地域が日本ジオパークネットワークに加盟
- ・平成 21 年 (2009 年) 6 月 18 日
GGN 加盟を目指し、再度日本ジオパーク委員会に対して GGN 国内候補地申請
- ・同年 7 月 10 日
日本ジオパーク委員会でプレゼンテーション
- ・同年 9 月 10 日
日本ジオパーク委員会が現地視察 (~ 11 日)
- ・同年 10 月 28 日
GGN 国内候補地に決定
- ・同年 12 月 1 日
GGN に対して加盟申請
- ・平成 22 年 (2010 年) 5 月 7 日
香美町ジオパーク推進協議会設立
- ・同年 8 月 1 日
GGN が現地審査 (~ 4 日)
- ・同年 10 月 4 日
GGN 会議 (ギリシャ・レスボス島) で GGN への加盟決定



山陰海岸ジオパーク GGN 加盟までのあゆみ



録が残る地質遺産をテーマとしたジオパークです。そしてこの多彩な自然を背景に、そこに住む人々の生活、歴史文化を感じ取ることが出来ます。

今回の加盟決定を契機として、豊かな自然や地質遺産の保護を行うだけでなく、それらとともに歩んできた人々の営みを生かし、地域活性化を図っていく必要があります。そのためには山陰海岸ジオパークを訪れる人々の受け入れ体制を充実させることが急務であるとともに、それらを持続的に取り組んでいくことが重要です。それこそが世界の名に恥じないことや今後国内で GGN 加盟を目指しているほかの地域の模範となることにつながります。

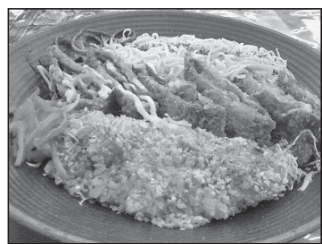
GGN は平成 16 年 (2004 年) にユネスコの支援を受け設立されたが、昭和 47 年 (1972 年) に誕生した世界遺産に比べ、その歴史はまだ浅いものです。今後、GGN が世界遺産と肩を並べていくためにも、GGN に加盟した山陰海岸ジオパークの果たす役割は大変重要となります。また、GGN 加盟地域は定期的な継続審査を受け、基準に満たない場合は加盟が取り消されることもあります。加盟継続にこそ本当の真価が問われます。今後、山陰海岸ジオパークを次の世代に引き継ぐためにも一層の努力が期待されています。

国内にある 3 つの GGN 加盟ジオパーク

糸魚川 (新潟県)
日本列島を 2 つに分ける大断層「糸魚川-静岡構造線」と標高差が大きいことによる多様な地質、生態系が見どころ。ヒスイの産地としても有名。
Itoigawa Geopark

洞爺湖有珠山 (北海道)
Toya-Utsu Global Geopark
有珠山、昭和と新山、洞爺湖など変動する大地と人々が共存するジオパーク。また縄文時代からの遺構は日本有数のもの。

島原半島 (長崎県)
日本有数の活火山「雲仙岳」と人々が共存するジオパーク。噴火による災害のつめ跡や防災施設のほか温泉や地場産業など地質遺産からの恩恵を見ることが出来る。
Isumi Peninsula Geopark



「五地層井」
GGN 加盟を祝う、道の駅岡方ファームガーデンのご馳走ジオくるめ。
但馬牛肉のカツなどをご飯にのせ、金糸卵の層の中央にはノリで線を引き、3 種類の具とノリ、カツの衣で 5 つの層をつくり、「五地層」に。価格もジオ「パーク」にちなみ 890 円。
※期間限定につき現在は販売していません。

応募条件
応募料金を販売できる町内飲食店など

応募方法
料理の PR コメントと販売する料理を写した写真を役場観光工商課に提出してください。一人何点でも結構です。

なお、写真の権利は町に帰属します (返却しません)。

募集期間
12 月 6 日午前中

募集料
町内の素材を使い、ジオパークの要素を取り入れた料理

募集料
町内の素材を使い、ジオパークの要素を取り入れた料理



GGN 加盟記念
ジオくるめ
募集します!

香美町合併5周年記念式典を開催

旧香住町、旧村岡町、旧美方町の3町が合併し香美町が誕生してから今年で5周年を迎えました。

10月17日、香住区中央公民館で合併5周年を祝う記念式典が盛大に開催され、多くの来賓、関係者と町民の皆さんが参加。香美町の5年間を振り返るとともにさらなる発展を誓いました。式典は会場に詰めかけた皆さんによる香美町町民歌の大合唱で幕開け。長瀬町長が香美町誕生からの5年間を振り返りながらこれからのまちづくりなどについて式辞を述べました(本号5ページに抜粋したものを掲載)。

吉田範明町議会議長のあいさつの後、合併5周年を記念して井戸敏三兵庫県知事の『書』を除幕し、参加者に披露。内容は福島県二本松市の旧日本松藩戒石銘碑に刻まれたものです(平成21年6月広報に掲載)。

また、日本舞踊泉流師範 泉貴小さん(小代区新屋)による祝いの舞「松の緑」が披露され式典に花を添えたほか、5年間の町の歩みを映像で振り返りました。

その後、合併5周年を記念して芸能発表が行われ、町文化協会に所属する12団体17演目の歌や演奏、踊りなどが繰り広げられました。



▲オープニングでは式典参加者全員で香美町町民歌を合唱



▲泉貴小さんが祝いの舞を披露



▲井戸敏三兵庫県知事の書いた書を除幕

合併5周年記念 芸能発表の様子

(一部抜粋)

●問い合わせ先 役場企画課



▲「舞踊」村岡の歌と踊り保存会(村岡区)



▲「邦楽演奏」竹縁会(村岡区)



▲「日本舞踊」無名館の踊り子(香住区)



▲「寸劇」新屋芸能同好会(小代区)



▲「銭太鼓」柝の実グループ(小代区)

これからのまちづくりにむけて

香美町長 長瀬 幸夫

平成17年4月1日、旧香住町、旧村岡町、旧美方町の三町が合併し香美町が誕生して5周年を迎えました。合併直後から町民の皆様の深いご理解とご支援をいただき、「香美町」のまちづくりが一步步進んできたことに、深く感謝を申し上げます。

合併の際、旧3町の最重点課題事業として、香住には役場本庁舎を、村岡には特別養護老人ホームを、そして小代には健康増進施設の建設を位置付けました。平成18年には小代健康公園、続いて特別養護老人ホーム「むらおかこぶし園」、平成19年には香住に役場本庁舎が完成し、旧3町時代からの願いが実現しました。

しかしながら、平成18年、国の新たな財政指標の一つである実質公債費比率で、香美町が県下でも高く、全国では7番目に高いという深刻な事態が知らされました。

このことを受けて、町をあげて強力に行財政改革を進めていくために、平成19年1月、香美町行財政改革大綱を策定し、町民の皆様が多大なご負担とご協力をお願いしながら、懸命にそして着実に

行財政改革に取り組んできました。おかげさまで、改革は道半ばではありませんが、着実に進んでおります。そして今、引き続き行財政改革を進めながら、「過疎化・少子化対策」ならびに「観光を中心とした地域活性化対策」を重点的に推進しているところであります。

そのようななか、本年8月には、100年近くその役割を果たしてきた余部鉄橋がコンクリート橋に架け替えられ、新橋のもと新たな鉄道の歴史がスタートしたところです。また、10月には待望の世界ジオパークへの加盟が決定しました。今後は世界を視野に入れたまちづくりが求められています。

私たちのまち「香美町」は、山・川・海の自然に囲まれ、また、但馬牛や松葉ガニといった多種多様な資源に恵まれたすばらしいまち

です。社会経済情勢が変化していきなから、多くの課題はありますが、「美しい山・川・海 人が躍動する 交流と共生のまち」を目標に、町民の皆様のご信頼と期待に答えていくために全力で取り組んでいきたいと思っております。

終わりになりましたが、今後の「香美町」のさらなる発展のため、町民の皆様のご理解とご尽力をお願いするとともに、皆様のご健勝とご多幸を心から祈念申し上げます。

(式辞を一部抜粋)



▲式典で式辞を述べる長瀬町長

香美町

これまでのあゆみ



特別養護老人ホーム「むらおかこぶし園」



藤原初代町長初登庁



香美町本庁舎



小代健康公園でのグラウンドゴルフ

平成19年

- 1月1日 町民憲章・町民歌を制定
- 1月13日 新庁舎竣工
- 1月17日 香美町行政改革大綱を策定
- 3月8日 香美町総合計画を策定
- 3月30日 国道482号「長板バイパス」開通
- 4月1日 但馬漁業協同組合、香美町商工会が発足
- 8月11日 香美町こども議会を開催
- 10月28日 「やぐら」記念植樹の森「づくり」開催（10月最終日曜日をやぐらを育てる日とする）

平成18年

- 1月8日 香美町初の成人式を開催（333人が大人の仲間入り）
- 6月16日 第1回香美町民号旅行実施（17日、和倉温泉と五箇山相倉集落の旅）
- 9月24日 小代健康公園完成
- 10月1日 町花（サクラ、ユウスゲ）・町木（フナ、シイ）制定
- 10月7日 特別養護老人ホーム「むらおかこぶし園」オープン

平成17年

- 4月1日 香住町、村岡町及び美方町の3町が合併して香美町誕生
- 5月10日 町長選挙告示 初代町長に藤原久嗣氏が無投票で当選
- 5月15日 町議会議員選挙（選挙区制、香住区11人、村岡区6人、小代区3人）
- 7月5日 町章制定
- 7月17日 香美町誕生記念式典を開催（町章の披露、合併功労者表彰）
- 7月29日 第1回小代区地域協議会を開催
- 7月29日 香住海岸が「日本の夕陽百選」に認定
- 7月30日 大阪府門真市と姉妹都市提携
- 8月2日 第1回村岡区地域協議会を開催
- 8月27日 第1回香住区地域協議会を開催



長瀬町長初登庁



香美町民バス



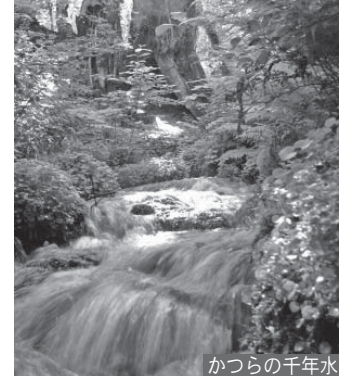
香美町こども議会



新「余部橋梁」供用開始



新「村岡中学校」開校



かつらの千年水

平成22年

- 4月17日 ドクターヘリが運航開始
- 4月28日 香美町障害者地域自立支援協議会を設立
- 8月12日 新「余部橋梁」が供用開始
- 10月4日 山陰海岸ジオパークが世界ジオパークネットワークに加盟
- 10月17日 香美町合併5周年記念式典を開催

平成21年

- 3月12日 小代小学校体育館改築
- 4月7日 新「村岡中学校」開校（村岡、兎塚、射添の3中学校統合）
- 4月26日 町長選挙、町議会選挙
- 5月15日 長瀬幸夫氏が町長就任
- 5月16日 香美町新型インフルエンザ対策本部設置
- 7月1日 郡内初の障害者ケアホーム「レジデンスカスミ」を開設
- 9月12日 第1回香住ガニまつりを開催
- 10月28日 山陰海岸ジオパークが世界ジオパークネットワークの国内候補地に決定

平成20年

- 5月18日 公立香住病院内に介護老人保健施設「ゆうすげ」を開設
- 6月4日 かつらの千年水が環境省の「平成の名水百選」に選出
- 6月24日 香美町ふるさとづくり寄附条例制定（ふるさと納税開始）
- 7月26日 しおかぜ香苑完成
- 10月1日 全但バス一部路線休止に伴う「香美町民バス」が運行開始
- 11月1日 第1回香美町山の祭典「但馬牛食まつり」を開催（2日）
- 11月12日 大阪府吹田市とフレンドシップ交流を調印
- 11月24日 「村岡米」が第10回米・食味分析鑑定コンクール国際大会総合部門で金賞受賞



平成23年度以降の行財政改革の指針 第2次香美町行財政改革大綱について答申！

●問い合わせ先 役場総務課

平成23～25年度までの行財政改革の指針となる「第2次香美町行財政改革大綱」について、11月1日、香美町行財政改革推進委員会（中村治泰委員長、10人）が、長瀬町長に答申しました。

町は、平成18～22年度までの行財政改革の指針として第1次香美町行財政改革大綱を平成19年1月に策定し、取り



▲長瀬町長に答申書を渡す中村治泰委員長（写真左）と山田政五郎副委員長（写真中央）

組みを進めてきました。

しかし、地域主権化時代に向けて持続可能な財政基盤の確立を図るためには、今後も継続した行財政改革の推進が必要となります。そこで平成23年度以降の行財政改革の推進について、香美町行財政改革推進委員会に諮問を行い、同委員会は今年6月以降、計9回の審議を重ねて内容の検討を進めてきました。

中村委員長は答申にあたり「厳しい財政状況の中にあつて、引き続き財政健全化に向けた取り組みを継続していく必要がありますが、今後は行政と住民が相互に補完・協力し合うまちづくりの仕組みや、役場の組織改革・職員の意識改革など行政の内部変革が強く求められています。

第2次香美町行財政改革大綱では、『協働のまちづくり』を基本

理念としており、行政と住民が地域の課題などについて情報を共有しながら、実効性のある取り組みを積極的に進めていきたい。

また、財政状況を勘案しながら、まちの明るさや賑わいが感じられるまちづくりにも大いに期待しています」と力強く語り、長瀬町長に答申書を手渡しました。

長瀬町長は「答申を尊重し、大綱の理念である協働のまちづくりに向けた取り組みが具体的に図れるよう、今後とも行財政改革を推進していきたい」と決意を述べました。

町では、第2次行財政改革大綱（案）について、町民の皆さんからのご意見を募集しています。お寄せいただいたご意見は、香美町行財政改革推進本部で審議をしたうえで、大綱および実施計画の参考とさせていただきます。



第2次香美町行財政改革大綱（案） についての意見を募集！

●問い合わせ先 役場総務課

町では、第2次香美町行財政改革大綱（案）について、町パブリックコメント手続実施要綱に基づき、その内容を公表し、町民の皆さんからご意見を募集しています。

◇公表資料

第2次香美町行財政改革大綱（案）および同実施計画（案）

◇閲覧場所

役場総務課または各地域局（町ホームページ（<http://www.town.nikata-kami.lg.jp>）にも掲載）

◇意見提出方法

住所、氏名、ご意見を記入のうえ、役場総務課または各地域局地域振興課へ持参または郵送してください。ファックスや電子メールによる提出も受け付けます。（様式は自由）

なお、住所、氏名の記入がないものや電話でのご意見は取り扱いません。

・ファックス

0796・36・3809

・メール

sounu@town.nikata-kami.lg.jp

◇募集期限

11月30日（火）

◇意見などの公表

ご提出いただいたご意見などは、匿名で町ホームページに公表します。

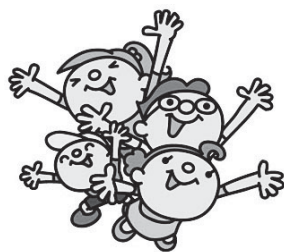
なお、意見の提出者に対して個別の回答は行いません。



けんこう広場

骨粗しょう症は骨の「生活習慣病」！

若いときから丈夫な骨をつくり、寝たきりを予防しましょう



65歳以上の要介護認定者の要因としてもっとも多いのは認知症で、次いで脳血管疾患、関節の病気と続きます。4番目に多いのが骨折や転倒によるもので、その原因は加齢に伴う骨量の減少と骨粗しょう症といわれています。健康で楽しい生活を営むためにもこれらを予防し、骨折の原因となる転倒を防ぎましょう。

●問い合わせ先 役場健康課・各地域局健康福祉課

骨粗しょう症検診の結果

昨年度の検診によると、受診者の約3割が要観察や要精密検査という結果でした。偏った食事や運動不足は骨量を低下させます。また過度の飲酒や喫煙、日光の照射不足は発病につながります。骨粗しょう症には遺伝的要素もあるといわれていますが、一般には「骨の生活習慣病」とも呼ばれ、日常の過ごし方が大きく影響します。

転倒に対する不安感

今年度の町ぐるみ総合健診で65歳以上の人に問診した結果、34・5%の人が不安感を持っていました。その割合は年齢とともに増加し、75〜79歳では41・8%、80歳以上では50%以上。実に2人に1人が大きな不安を抱えていました。また、男女別では男性23・0%に対して女性は43・5%もの人が不安だと回答しました。

骨、関節、筋肉などを動かすのに必要な運動器の働きが衰えてくると、生活の自立度が低下し、介護が必要になる可能性が高くなります。

次の7項目のうち1つでもあてはまれば要注意です。

- ・つまづいたり、滑ることが多い
- ・階段の上り下りに手すりが必要
- ・15分程度続けて歩けない
- ・横断歩道を青信号で渡りきれない
- ・片足立ちで靴下がはけない
- ・2kg程度の重い物をして持ち帰るのが困難
- ・家庭でのやや重い仕事が困難

骨量を低下させないために

骨粗しょう症予防には若年期に骨量を増やすことが重要です。また、年齢を重ねるごとに食生活や生活習慣に注意し、骨量の減少を押さえましょう。

食事

カルシウム、ビタミンD、ビタミンKなど骨量を増加させる栄養素やたんぱく質を積極的に取りましょう。

＜各種栄養素を多く含む食品＞

カルシウム	牛乳、乳製品、小魚、小松菜、大豆製品など
ビタミンD	サケ、サンマ、カレイ、干シイタケ、キクラゲなど
ビタミンK	納豆、ホウレンソウ、ニラ、ブロッコリー、キャベツなど

運動

骨にカルシウムを蓄えるためには、「体重をかける」ことが大事です。日常生活に階段の上り下りや散歩などを取り入れ、運動量を増やすだけでも効果があります。

特に有効な運動はウォーキング、ジョギング、エアロビクスなどですが、次の運動も効果があります。ぜひお試しください。

①骨を強くする体操



フラミンゴのように片足で立ちます。壁やテーブルにつかまりながらも構いません。

②背筋を伸ばす運動



壁から20〜30cm程度離れて立ち、壁に沿って両手をできるだけだけ上の方に伸ばします。

③転倒を防ぐ運動



かけっこの姿勢からさらに片足を後ろに伸ばし、膝を床につけるような気持ちでゆっくり腰を下げ、ふくらはぎとアキレス腱のストレッチを行います（左右30〜40秒ずつ）。



入札方式による不動産公売

●問い合わせ先 役場税務課

税の公平性確保のため、滞納処分として財産の差し押さえを強化しています。

今回、町税の滞納処分により差し押さえた不動産を次のとおり公売します。

◇公売期日（入札日時）

11月24日（水）午後2時から午後2時10分まで

（入札手続きがありますので、入札の20分前までにお越しください）

◇入札会場

役場本庁舎1階第1会議室

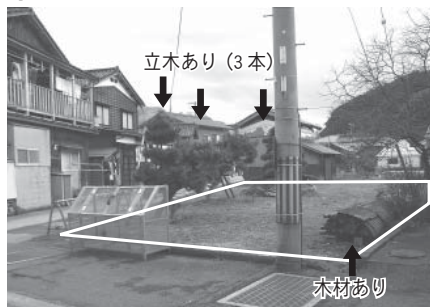
◇注意点

・役場税務課にある「不動産公売のお知らせ」および「公売のしおり」

●公売財産の概要など

公売財産の概要（土地登記簿の表示）	
所在地	香住区七日市字池田16番6
地積	268.95㎡
地目	宅地
見積価額（最低入札価額）	10,700,000円
公売保証金額	1,100,000円

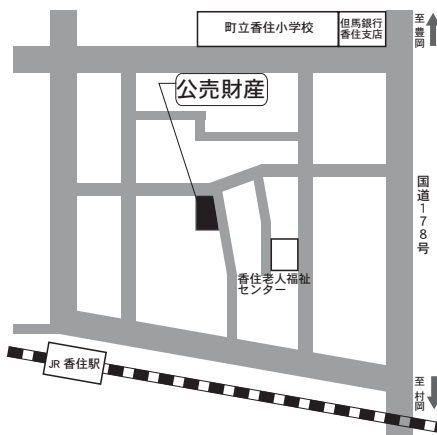
●公売財産の現況と位置



立木あり（3本）

木材あり

※白枠で囲んだ部分が公売財産です。
※敷地内の立木（松）3本と木材は買受人が処分してください。



の記載事項にご留意のうえご参加ください。
・土地の境界は隣接地所有者と協議してください。
・そのほか不明な点はお問い合わせください。



各種税務説明会の開催

お気軽にお越しください

■年末調整説明会

●開催日時・会場

日時	会場
11月24日（水）10:00～13:30～	じばさん但馬
11月25日（木）13:30～	新温泉町浜坂多目的集会施設
11月26日（金）13:30～	香住文化会館

●問い合わせ先

豊岡税務署法人課税第1部門
TEL 0796・22・2344

■事業所得者の決算説明会

平成22年分の申告所得税の決算説明会を開催します。

●とき

12月1日（水）午後2～4時

●ところ

香美町商工会館

●問い合わせ先

豊岡税務署個人課税第1部門
TEL 0796・22・2144



相続または贈与などに係る生命（損害）保険契約に基づく年金の税務上の取り扱いの変更

●問い合わせ先 豊岡税務署 TEL 0796・22・2144

相続、贈与などにより取得した生命保険契約や損害保険契約に係る年金の所得税の取り扱いを改めることとしました。

この取り扱いの変更によって、所得税の還付を受けることができる場合があります。詳しくは、国税庁ホームページ（<http://www.nta.go.jp/>）をご覧ください。

豊かな自然に育まれた「但馬牛」の伝統を後世に… 第6回香美町子牛品評会 後期の部

10月28日、美方郡農村総合研修センター（新温泉町歌長）で行われたこの品評会（町とJAたじまが共催）は、全国に誇る「但馬牛」の原産地として、町内産子牛の資質向上や、畜産農家の交流による生産技術の向上などを目指して毎年行っているものです。

今回は、4月1日から6月30日までに生まれた子牛が対象で、町内27農家が出品した39頭（雌子牛27頭、去勢12頭）が全国和牛登録協会の登録審査基準に基づき審査を受けました。

雄・雌の部で一等一席を受賞した上田さんは「受賞したこの牛の父、母とも私が育成した牛なので思い入れが強い。愛情込めて育てた成果が出て大変うれしい」と受賞の喜びを語ってくれました。



▲【去勢の部 金賞】「丸姫」



▲【雄・雌の部 一等一席】「ふくてる」

◆主な受賞牛

◆雄・雌の部

- 一等一席「ふくてる」上田伸也（村岡区宿）
 - 同二席「おじろひめ」今井正己（小代区東垣）
 - 同三席「みやとし」中村健治（小代区東垣）
 - 同四席「おみぞ5」門垣馨（小代区美山）
 - 同五席「みさき」宮脇弘（小代区大谷）
- ◆去勢の部
- 金賞一席「丸姫」朝倉久子（小代区野間谷）
 - 同二席「菊福江」小林操（村岡区丸味）
 - 同三席「福福」小林義富（小代区貫田）

（賞、名号、畜主名、産地の順、敬称略）

みなさんに



にじゅうまる

おめでとうございます

町内から表彰受賞者がありました

（敬称略）

国民健康保険関係功績者厚生労働大臣表彰
増田豊（町国民健康保険運営協議会委員、小代区大谷）

全国国民健康保険診療施設協議会会長表彰

上田通明（小代診療所歯科医師、小代区佐坊）
上田通典（小代診療所歯科医師、小代区佐坊）

兵庫県自治賞（女性・消費生活功労）

徳田喜代子（香美町婦人会長、香住区香住）





香美町副町長

西内正昭氏が就任

●問い合わせ先 役場総務課

10月7日に開催された香美町臨時議会で西内正昭氏(59歳、香住区香住)が香美町副町長に選任されました。

西内氏は同月8日付で退任した柳村純一前副町長のあとを受け、同月9日に就任。



「柳村前副町長の改革を引き継ぎ、若い職員の声に耳を傾けながら役場組織の意識を変え、住民サービスの向上に努めていきたい。また長瀬町長を補佐し、行財政改革を強力に進めていきたい」と抱負を語られました。

西内氏は昭和26年6月、香住区香住生まれ。県立香住高等学校を卒業後、昭和45年4月、香住町役場に採用。平成13年4月には同町健康福祉課長。平成17年4月の旧3町合併後は香美町企画課長、産業部長、健康福祉部長を歴任。平成22年4月から総務部長を務め、同年10月8日付で退職。

- 町職員人事異動など
 - 10月1日付異動
 - 総務部企画課参事 稲垣誠(総務部総務課参事)
 - 10月8日付退職
 - 西内正昭(総務部長)
 - 10月9日付異動
 - 総務部長 杉谷信義(小代地域局長兼地域振興課長)
 - ▽小代地域局長兼地域振興課長兼農林建設課長 今井雄治(小代地域局農林建設課長)
- (※カッコ内は旧職)

平成23年7月24日のアナログ放送終了まで...

あと255日

(本号の発行日をもとに計算)

●問い合わせ先

地デジコールセンター TEL 0570・07・0101

(平日9:00~21:00、土日祝日9:00~18:00)



文芸かみ

真砂俳句会 十月句会より

ふんだんにとどく溪水蕎麦の宿

有田美代子

潮の香の演奏学部新松子

岡田美佐子

蕎麦処連なる村や秋桜

小川サヨ子

左官屋の盛り土古りし蕪の花

川端静子

古い先は引き算ばかり秋の暮

小柴光代

門前の茶屋のしずまる秋夕焼

沖までの潮目幾筋台風過

秋夕焼仏間の亡父は夏帽子

山動くほどの鴉や梨肥る

大見えを切る素人芸や秋日和

駒居君香

高橋二三子

竹内よね子

谷脇政江

長扶微子

稲架襖月にあづけて村静か

長谷川喜美

獅子舞に唾まれて泣く子秋祭

福田恵津子

赤い羽根帽子につけて磯漁師

村瀬美智子

◆定例会 (香住文化会館)

4~10月 毎月第一土曜日 午後1時~4時

11~3月 毎月第一火曜日 午後1時~4時

※このコーナーでは、香美町文化協会所属の各団体の俳句・短歌を毎月掲載します。

こんにちは、赤ちゃん

この記事につきましては、関係者の皆さんにホームページ上での公開承諾を得ておりませんので、個人情報保護によりホームページ上での掲載を控えさせていただきます。

※このコーナーは、先月（9/23～10/22）の届出分の内、承諾を得た方のみ掲載しています。（届出順・敬称略）

お悔やみ申し上げます

この記事につきましては、関係者の皆さんにホームページ上での公開承諾を得ておりませんので、個人情報保護によりホームページ上での掲載を控えさせていただきます。

※このコーナーは、先月（9/23～10/22）の届出分の内、承諾を得た方のみ掲載しています。（届出順・敬称略）

求人情報

詳細はハローワークにおたずねください
（平成 22 年 10 月 20 日現在、順不同）

●問い合わせ先 ハローワーク香住

TEL 0796・36・0137

＜正社員＞				
職種	人数	年齢	勤務地など	事業所名
製造包装	2	59以下	香住区七日市	㈱蔵平水産
水産加工	1	59以下	香住区上計	㈱ヤマヨシ
調理（見習）	1	25以下	香住区下浜	㈱三宝
配膳・清掃	1	不問	香住区七日市	磯の屋
調理師	1	不問	香住区下浜	㈱さだ助
フロント	1	不問	香住区香住	㈱三七十
調理（見習）	1	不問		
接客	2	不問		
看護師	2	62以下	村岡・小代区	社会福祉法人 みかたこぶしの里
電気工事（見習）	1	35以下	小代区大谷	田野電機商会
営業	2	59以下	小代区城山	㈱出石モーターズ

＜正社員以外（パートなど）＞				
職種	人数	年齢	勤務地など	事業所名
対-場係員	10	不問	小代区城山	おじろ観光協同組合
水産加工	2	不問	香住区隼人	マルカツ水産㈱
接客	1	40以下	香住区七日市	㈱鎌清商店
販売	1	不問		
水産加工	1	不問	香住区上計	㈱ヤマヨシ
水産加工	2	不問	香住区境	㈱山増水産
販売	1	不問	香住区隼人	香すみ堂㈱
接客	4	不問	香住区浦上	旅館きむらや
配膳	2	不問	香住区七日市	磯の屋
配膳	1	不問	香住区香住	香住観光旅館 丸世井
接客	2	不問	香住区境	㈱いまご荘
接客	2	39以下	香住区下浜	㈱さだ助
清掃	2	不問	香住区浦上	㈱三吉（かに楽座 甲羅戯）
接客	4	不問		
フロント	1	不問	香住区香住	㈱三七十
銀行事務	1	不問	香住区香住	㈱みなと銀行
接客	5	不問	香住区香住	鉄板焼 かわた
ｸﾘｰﾝｲﾝｸﾞ 仕立	2	不問	香住区守柄	㈱伸和ﾌﾞｯﾄﾞｸﾘｰﾝｲﾝｸﾞ 守柄工場
受付	1	不問	香住区香住	山本クリニック
ｸﾞﾙｰﾌﾟﾏｽﾀｰ	1	不問	香住区若松	社会福祉法人 兵庫県社会福祉事業団出石精和園
販売	1	不問	村岡区入江	㈱田中商店
事務	2	不問	村岡区大笹	㈱ニチレク お宿 ひさや
調理補助	5	不問		
客室	9	不問		
接客	8	不問		
全般（住込）	3	不問		
調理主任	3	不問		
ホール主任	2	不問		
調理補助	5	不問		
接客	5	不問	小代区大谷	創作旬料理 みか月

編集後記

社会情勢がある期間で大きく変わるさまを「10年一昔」と言うそうです。旧3町が合併して、はや5年。この間さまざまなお知らせがあり、月日が経つのは早いものだとあらためて感じます。

次の5年間、今まで以上に変動するかも分かりませんが、もっと住みよい、素晴らしい「香美町」になることを願ってやみません。

（みうら）

写真でつづる
まちのできごと

Photo News



秋空のもと、各地で健脚を披露!

第23回但馬村岡ミニミニ駅伝大会(10月3日、村岡区「兎塚学びの里周辺コース」)
第40回香美町駅伝競走大会(10月17日、香住区大槻・香住B&G海洋センター)

第23回但馬村岡ミニミニ駅伝大会には、小学生、中学生、一般のそれぞれ男女別6部門に町内外の82チームが参加。3位以内に入った町内チームの成績は次のとおりです(敬称略)。

小学生男子の部▼1位 かけっこ男子A(香住区)、2位 射添小A、3位 かけっこ男子B(香住区)、同女子の部▼1位 かけっこ女子A(香住区)、3位 かけっこ女子B(香住区)、一般男子の部▼1位 矢田川走友会A、3位 法庭会A(香住区)、同女子の部▼1位 チーム秋桜(村岡区)

第40回香美町駅伝競走大会には、町内14チームが参加。大会結果は次のとおりです(敬称略)。

1位 美方広域消防、2位 矢田川走友会A、3位 下浜ウッドペッカー、4位 香美町サエンス、5位 佐津谷ムーミンズ、6位 一日市八坂クラブA



▲勢いよくスタートする選手たち(但馬村岡ミニミニ駅伝大会)



▲タスキをつなぐ選手たち(香美町駅伝競走大会)



元気に楽しく、いつまでも現役世代!

72歳塾(10月6日、兎塚地区公民館)

同窓会気分が集まって一緒に健康づくりなどを学ぼうと行われた72歳塾には、兎塚地区の今年72歳を迎える11人が参加しました。この集まりは今年で16回目。毎年、さまざまな団体から講師を招き、後期高齢者(75歳以上)になる前の72歳になる人を対象に、健康づくりや日常生活で役立つ情報を提供しています。

この日は、健康診断や歯科検診を行った後、スライドなどを使いながら歯科診療所や公立村岡病院の医師、香美町社会福祉協議会職員、また地元駐在所の警察官などが健康づくりや安心して生活を送ることができるようアドバイス。一つの講義につき、持ち時間を15分に設定して要点を分かりやすく伝えていました。全部で10講義が行われましたが、体操や試食会など参加者を飽きさせない工夫が随所であり、参加者からは質問や笑い声が絶えませんでした。

講義を行った中田和明医師(村岡区福岡)は「元気なうちにお得な情報を得てもらい、もっと楽しく生活を送ってもらえれば」と参加者の皆さんへエールを送っていました。



▲講義のあと、参加者全員で記念撮影



▲中田医師による講義の様子



▲新調した裃を着た子どもたち

宝くじ助成を活用し、伝統芸能の継承を！

貫田秋祭り（10月17日、小代区貫田）

小代区貫田の秋祭りで行う囃子込みは、踊り手不足などではばく途絶えていましたが、昭和40年ごろに地区活性化の起爆剤にしようと地元住民が復活させました。そのころは、青年団が中心に行っていました。近年は小学生を中心に踊り手を確保するなど、区民一体で後継者の育成に力を入れながら毎年続けています。この祭りを将来に伝えていくため、今回古くなった裃（はんてん）などを（財）自治総合センターの宝くじ助成を受けて新調しました。

10月17日、貫田地区の秋祭りが行われ、囃子込みは地区内を練り歩き貫田八幡神社に奉納されました。同助成によって新調された観覧席には、多くの観衆が詰めかけ伝統芸能を堪能していました。



宝くじは、広く社会に役立てられています。



▲長いはしを使って上手に食べさせ合う「但馬牛モーっと食べ大会」

会場では但馬牛を使った各種料理が販売され、焼肉やホルモン焼きそば、また限定200食のホルモン鍋などにはその味を堪能しようと長い列ができていました。



▲「大きなサツマイモが掘れた〜！」歓声を上げる園児たち

大きなサツマイモが掘れた〜！

芋掘り交流会（10月12日、香住区無南垣「グループホームかがやき」）

秋晴れの下で行われた同交流会は、グループホームに同居している高齢者と地元幼稚園児が芋掘りを通して交流を深めようと4年前から行っているもの。今年は入居者9人と園児15人、またその保護者などが参加し、約4aの畑で大きく育ったサツマイモを力を合わせて掘り出しました。

夏の猛暑で生育が心配でしたが、入居者や地域ボランティアの皆さんが欠かさずに水やりなどの世話をを行った結果、昨年を上回る約100kgの収穫がありました。

但馬牛づくしの1日！

第3回香美町の祭典但馬牛食まつり・小代味まつり

（10月24日、小代区「おじろゴンドラステーション駐車場」）

世界ブランド「但馬牛」を広くPRするとともに、香美町の山、川、海の特産物を多くの皆さんに味わってもらおうと行われた同祭り。あいにくの雨模様にもかかわらず、町内外から詰めかけた多くの来場者で会場は熱気に包まれていました。

今回が3回目となるこの祭りでは、但馬牛だけではなく小代の特産である「すっぱん」や「チョウザメ」も合わせてPRしようとして小代味まつりとの共催で行われました。

この日は、但馬牛にちなんだ紙芝居やクイズ、また但馬牛検定などさまざまなイベントとその歴史や文化を紹介。参加者は長い歴史に培われた和牛の最高峰、但馬牛を再認識していました。その後行われた「但馬牛モーっと食べ大会」の参加者募集が始まると、すぐに定員一杯に。9組18人で競われたこの大会は、2人1組になり、但馬牛のサイコロステーキ4切れを約1mの長い竹のはしを使って食べさせ合うタイムレース。参加した選手が苦戦するなか、見事なはしさをばきで優勝した塚原弘明さん（20歳、姫路市）、丹羽沙緒里さん（23歳、大阪府高槻市）ペアのタイムは57秒。2人は、写真展や紙芝居などで今回の祭りを盛り上げてくれた神戸夙川学院大学の学生で「思ったより簡単でした。やっぱり但馬牛が一番おいしい」と賞品を手をうれしそうに語ってくれました。



▲但馬牛の焼肉を買い求める来場者

役場各課など
主な施設の連絡先

役場本庁舎	36・1111
(代表)	
総務課	36・1111
企画課	36・1962
税務課	36・1113
会計課	36・4321
町民課	36・1110
健康課	36・1114
福祉課	36・1964
農林水産課	36・0846
観光商工課	36・3355
建設課	36・1961
上下水道課	36・0420
議会事務局	36・1963

村岡地域局	94・0321
(代表)	
小代地域局	97・3111
(代表)	
地域振興課	97・3370
健康福祉課	97・3375
農林建設課	97・3373

教育委員会	94・0101
香住分室	36・3764
小代分室	97・3966

公立香住病院	36・1166
公立村岡病院	94・0111
香住地域福祉センター	36・4345

香住老人福祉センター	36・5008
------------	---------

村岡老人福祉センター	98・1000
------------	---------

小代高齢者生活支援センター	97・2202
---------------	---------

(全ての施設の市外局番：0796)

まちのうごき

(平成22年10月1日現在)

合計	21,010人	(-)	9)
男	10,009人	(-)	3)
女	11,001人	(-)	6)
世帯数	6,892世帯	(-)	1)

カッコ内は前月比



◇問い合わせ先 町教育委員会社会教育課

800年の時を見守る

大乘寺のクスノキ

大乘寺(香住区森)は国指定重要文化財の圓山應舉のふすま絵でとても有名ですが、訪れた参拝者が山門をくぐり最初に目にするのは、左手に見える大きなクスノキではないでしょうか。

クスノキは、クスノキ科の常緑高木で暖かい気候の土地に自生し、日本では古くから寺や神社の境内、公園などに植えられているほか、街路樹としてもなじみのある樹木です。樹皮は暗褐色で縦に細かく裂けています。葉は、長さ6〜12cmの卵形で先がとがっていて、縁が波打っています。その表面には美しい光沢があります。春には黄緑の小花をつけ、秋には黒色の球のような実を結びます。樹木全体に独特のにおいがあり、防虫剤の一種である樟脳を得ることが出来ます。また、木材は美しい木目があり虫害に強い特性があることから、

寺や神社の柱、仏像や欄間などの彫刻、木魚などに使われているほか、家具、船舶、楽器などにも使われます。クスノキは長寿で光沢のある葉を密集させ、雄大な樹形を持つことから、昭和41年(1966年)、兵庫県の大樹として指定されました。県内では洲本市の幹周り8・9mのクスノキが最大のもので、そのほかにも淡路市や神戸市には幹周りが7mを超えるものがあります。県指定の天然記念物としては、神戸市に1本、淡路市に2本、伊丹市に1本、川西市に1本ありますが、これらの巨樹はすべて県南部に集中しています。もともと暖かい場所の樹木であり、但馬ではこれほどの巨樹は確認されていません。但馬最大のものとされている大乘寺のクスノキは、幹周り6・6mで県内第6位を誇り、昭和44年(1969年)に旧香住町指定天然記念物に指定されました。



▲山門を覆い隠すクスノキ

大乘寺境内にはもう1本ありましたが枯れたため、明治25年(1892年)に切り倒しました。その際に年輪を数えると711本あったため、現存するクスノキも同程度と考えられ、樹齢は約800年とされています。



▲クスノキを守るように設置されたロープの柵

このクスノキも平成7年(1995年)頃から樹勢が弱まり、密集していた葉にすぎ間が目立つようになりました。そこで樹木医に依頼して周囲の土壌改良などを行いました。一般的に、樹木は枝の張ったところには根も張っているとされています。当時、クスノキの周りには柵がなく容易に近づくことができました。そのためクスノキの根の周りが踏み固められ、根に悪い影響を与えていたのでロープの柵を設置しました。

このような関係者の努力により、平成12年(2000年)頃から樹勢は回復の兆しを見せ、現在は昔の姿を取り戻しつつあります。

地域を温かく見守り続けてくれた大乘寺のクスノキ。私たちも未来に残していくために見守りましょう。